りんごの里の手づくり情報誌ー広報いたやなぎ

Itayanagi 10

2026.OCT

Vol.793

こころ豊かな誇れる「りんごの里づくり」を目指す
板柳町

〒038-3692 青森県北津軽郡板柳町板柳字土井239-3　TEL.0172-73-2111 / FAX.0172-73-2120　https://www.town.itayanagi.aomori.jp E-mail:ita-koho@town.itayanagi.aomori.jp

●発行/板柳町役場 ●編集/企画財政課広報広聴係 ●印刷/やまと印刷株式会社

■主な内容

・令和７年度決算報告
・議会第11回定例会
・特定健診・がん検診
・統合準備委員会だより



ドキドキ赤ちゃんふれあい体験

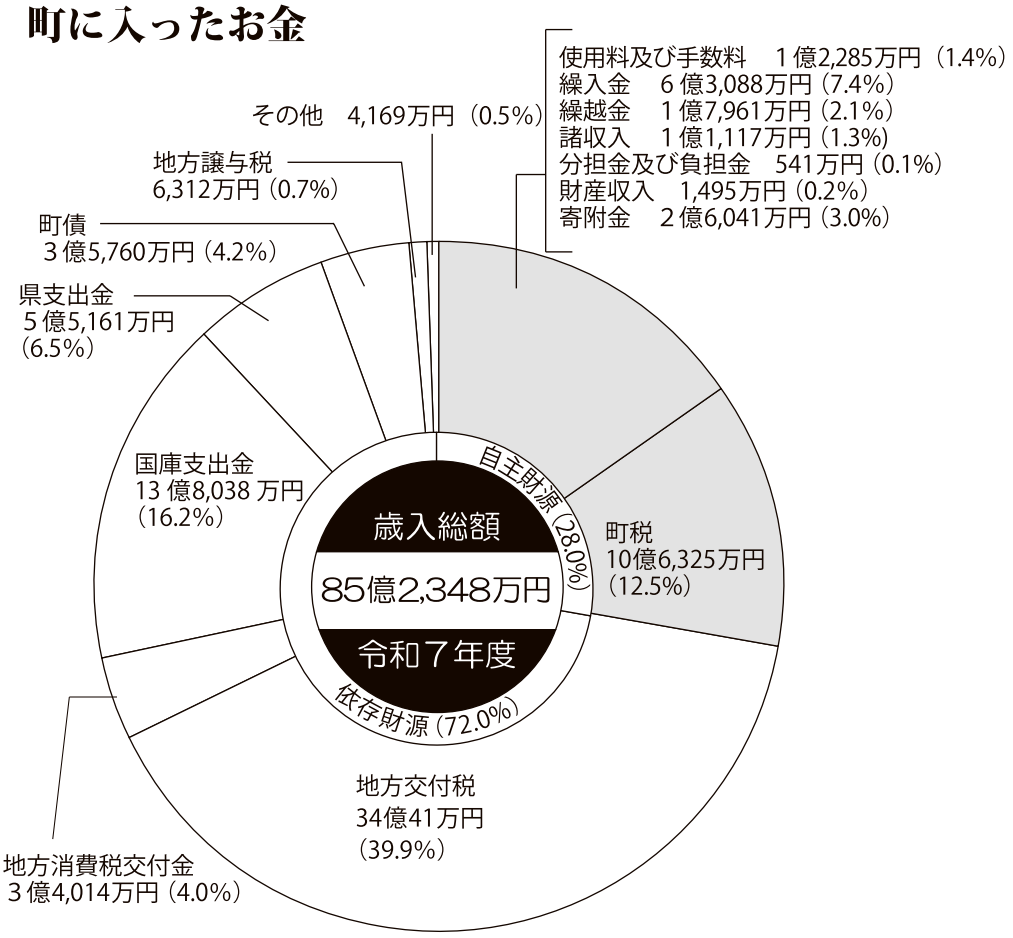
赤ちゃんふれあい体験学習

一般会計

地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅し経理している会計です。

歳入（一般会計）

町に入ったお金



【使用料および手数料】公共施設の使用料、住民票などの交付手数料
【地方交付税】自治体の財政事情に応じ、国税５税の一部から交付されるお金
【地方消費税交付金】地方消費税の一部を財源として、県が人口と従業者数で按分し交付されるお金
【町債】町が事業などを行うために借り入れたお金
【その他】環境性能割交付金、法人事業税交付金、利子割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金の合計

○健全化判断比率

	令和７年度指標	令和６年度指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	―	―	15%	20%
連結実質赤字比率	―	―	20%	30%
実質公債費比率	9.7%	10.7%	25%	35%
将来負担比率	―	―	350%	―

【実質赤字比率】普通会計の赤字から財産運営の深刻度をみる比率
【連結実質赤字比率】すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率
【実質公債費比率】借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度をみる比率
【将来負担比率】町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率

令和七年度

決算報告

議会第十一回定例会において認定された令和七年度の決算について報告します。

歳入歳出について

令和七年度の歳入については、前年度に比べて、町税、国庫支出金等が増額、地方特例交付金、繰入金等が減額となりました。

歳出については、行政経費の節減・効率化に努め、事業の重要性が高いものより、優先して取り組みました。

※万円単位で掲載しています。

令和7年度に行った目的別事業

議　会　費　7,809 万円
・議員報酬　3,460万円
・議員期末手当　1,211万円

総　務　費　12億161万円
・板柳町物価高騰対策支援商品券事業費補助金　2億7,064万円
・自治体情報システムの標準化・共通化対応業務委託料　7,601万円

民　生　費　21億9,399万円
・訪問・日中活動支援給付費　3億9,079万円
・施設型給付費（町内）　4億2,690万円

衛　生　費　4億2,844万円
・各種検診委託料　3,211万円
・弘前地区環境整備事務組合負担金　8,340万円

農林水産費　6億3,986万円
・農地維持支払交付金　4,035万円
・農道舗装工事　2,505万円

商　工　費　1億6,989万円
・ふるさと納税支援サービス利用料　9,575万円
・りんごの里いたやなぎまつり補助金　1,000万円

土　木　費　4億6,762万円
・舗装補修工事　5,044万円
・岡本玉川環状線歩道整備工事　8,832万円

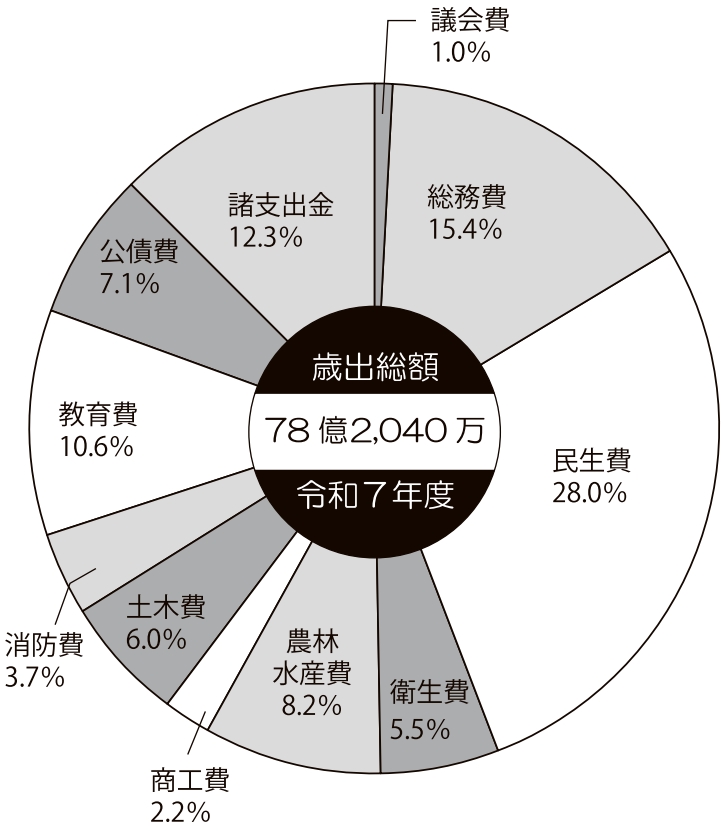
消　防　費　2億8,861万円
・弘前地区消防事務組合負担金　2億3,936万円
・消防団員報酬　824万円

教　育　費　8億3,266万円
・学校給食費無償化事業補助金　3,590万円
・統合小学校長寿命化改修工事基本設計・実施設計業務委託料　6,776万円

公　債　費　5億5,842万円
・長期債償還元金　5億4,288万円
・長期債償還利子　1,554万円

諸 支 出 金　9億6,121万円
・繰出金　7億4,316万円
・積立金　2億1,805万円

歳出（一般会計）
町が使ったお金



【公債費】事業を行うために町が借り入れた資金の返済および一時借入金の利子を合計したもの
【諸支出金】基金への積立金や病院事業会計などへの繰出金を合計したもの

板柳町の財政状況は？

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」により、令和７年度決算に基づく健全化判断比率及び公営企業の資金不足比率を公表いたします。

板柳町の場合は、全ての指標において早期健全化基準には達していませんが、今後とも行政経費の節減・効率化に努め、財政の健全運営に取り組んでいきます。

特別会計

○公営企業会計の資金不足比率

	令和７年度指標	令和６年度指標	経営健全化基準
水道事業会計	－	－	20%
病院事業会計	－	－	
下水道事業会計	－	－	

【資金不足比率】公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入を特定の歳出に充て事業を行う場合に、経理をほかの会計と区別する必要があるため、地方自治法などに基づいて設置しているものです。当町では以下の６会計を設けており、令和７年度は一般会計から特別会計へ12億5,176万円が繰出金として支出されています。

■介護保険特別会計

介護保険では、介護サービス利用に係る給付や介護予防に係る各種事業を行っています。町が保険者となり 40 歳以上の方の保険料、国、県、町の負担金などにより運営処理している会計です。

歳入 19 億 2,480 万円
歳出 18 億 3,080 万円

歳入から歳出を差し引くと9,400万円、このうち、4,700 万円を介護保険財政調整基金に積み立てし、残る 4,700 万円は繰越金として令和８年度歳入に繰り入れすることになります。

歳入の主な内訳は、第１号被保険者（65 歳以上の方）の介護保険料が歳入全体の 17.8 %にあたる ３億 4,263 万円、第２号被保険者（40歳以上65歳未満の方）の介護保険料にあたる支払基金交付金が25.0%の4億 8,061 万円、国庫支出金が25.4％の４億 8,946 万円、県支出金が13.2％の２億 5,317 万円、繰入金が15.5%の2億9,813万円となっています。

歳出の主な内訳は、総務費が、歳出全体の 2.7%にあたる 5,016 万円、保険給付費が 90.0%の 16億4,754万円、地域支援事業費が 3.2%の 5,943 万円、諸支出金が 4.0%の7,298万円となっています。

令和８年３月末現在の当町の第１号被保険者は 4,775 人、要介護・要支援認定者は 973 人となっており、保険給付費を第１号被保険者１人あたり34万５千円、要介護・要支援認定者１人あたりでは 169 万３千円となっています。

■国民健康保険事業特別会計

国民健康保険加入者の医療費や出産育児一時金など必要な保険給付に要する経費を処理する会計です。

歳入 19 億 5,826 万円　歳出 18 億 3,063 万円

歳入から歳出を差し引くと１億2,763万円の黒字となりました。このうち、6,383 万円を国民健康保険財政調整基金に積み立てし、残る6,380万円は繰越金として令和８年度歳入に繰り入れすることになります。

歳入の主な内訳は、保険税が全体の22.1%の４億3,373万円、県支出金が64.6%の12億6,639万円となっています。

歳出の主な内訳は、総務費が全体の3.2%の5,813万円、保険給付費が65.7%の12 億414万円、国民健康保険事業費納付金が29.0%の５億3,070万円となっています。

令和７年度１世帯当たりの保険給付費は 54 万４千円、１人当たりでは33万１千円となっています。

■後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療制度被保険者の方から収納した保険料と、県と町が負担する後期高齢者医療保険基盤安定負担金を、青森県後期高齢者医療広域連合に負担金として支出する会計です。

歳入２億 1,511 万円　歳出２億 945 万円

歳入から歳出を差し引くと566万円の黒字となりました。

歳入の主な内訳は、保険料が全体の 71.4％の１億5,351 万円、繰入金が 26.2%の 5,643 万円、繰越金が2.4%の508万円となっています。

歳出の主な内訳は、総務費が全体の2.7%の568万円、分担金及び負担金等が 97.3%の２億 371 万円となっています。

令和８年３月末の被保険者数は2,637人で、令和７年度に賦課された後期高齢者医療保険料の平均は、１人当たり５万９千円となっています。

※万円単位で掲載しています。

■水道事業会計

公衆衛生の向上と、生活環境改善のための需要に応じ、水道水を供給する事業に要する経費を処理する会計です。

〈収益的収入及び支出〉〈資本的収入及び支出〉
収入３億 4,953 万円　収入　　5,667 万円
支出２億 8,998 万円　支出４億 9,970 万円

令和７年度は、飯田、辻、小幡、赤田、狐森及び高増地区の配水管を更新し、普及率は 98.2%となっております。

収益的収支では、収入の主なものは、水道使用料金が２億 9,156 万円となっており、支出の主なものは、津軽広域水道企業団受水費が１億 1,294 万円となっています。

この結果、当年度純利益（消費税及び地方消費税を除いた利益）では 2,090万円の黒字決算となっています。

資本的収支では、収入の主なものは、国庫補助金 907 万円、支出の主なものは、工事請負費の４億 5,706万円となっております。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額４億 4,304 万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3,863 万円、減債積立金 1,815 万円、建設改良積立金 4,000 万円等で補てんしています。

今後も安全で安定した水の供給に努めるとともに、経費の節減、上水道への加入促進及び未収金の回収等を推し進め、健全経営に努めてまいります。

■下水道事業会計

生活排水を浄化して河川に放流する施設などの経費について処理する会計です（公共下水道及び農業集落排水）。

〈収益的収入及び支出〉〈資本的収入及び支出〉
収入５億 9,729 万円　収入５億 2,899 万円
支出５億 7,794 万円　支出６億 8,427 万円

令和７年度は、小幡及び野中地区の下水道管を整備し、公共下水道区域における普及率は 99.8%となり、農業集落排水区域を合わせた普及率は 99.8%となっています。

収益的収支では、収入の主なものは、下水道使用料が１億 2,818 万円、一般会計補助金が１億 4,612万円となっており、支出の主なものは、岩木川流域下水道維持管理負担金が 5,940 万円、施設維持管理費が 8,467万円となっています。

資本的収支では、収入の主なものは、受益者負担金が 150 万円、国庫補助金が１億 295 万円となっており、支出の主なものは、工事請負費が２億 1,866 万円、岩木川流域下水道工事負担金が 3,896万円となっています。

今後も下水道施設の効果的な整備と、適切な維持管理に努めてまいります。

■板柳中央病院事業会計

病院事業を処理する会計です。

〈収益的収入及び支出〉〈資本的収入及び支出〉
収入　９億 8,584 万円　収入１ 億 3,432 万円
支出 10 億 7,954 万円　支出２ 億 1,531 万円

令和７年度は、入院延べ患者数が前年度より 4,146 人減少し 18,865 人に、外来延べ患者数も前年度より 2,817人減少し28,181人となりました。

収益的収支では、患者数の減少に伴い、主たる収入である入院・外来収益ともに減額となりました。

支出については、人件費の増加に伴う給与費の増加や物価高騰に伴う経費の増加等により、増額となっております。

この結果、消費税及び地方消費税を除いた損益勘定において 9,765 万円の純損失を計上する極めて厳しい結果となりました。

資本的収支では、支出において各医療器械や備品および車両の購入、エレベーター１基の更新工事を行いました。

これらの財源として、収入には一般会計からの負担金、補助金などの収入が入っています。支出に対し収入が不足する額 8,099 万円は損益勘定留保資金等で補てんしています。

人口減少や物価高騰など、厳しい経営環境にありますが、地域に必要な診療体制を維持するため、収支改善に向けた経営の健全化に取り組むとともに、板柳中央病院が担う医療機能を充分に活用できるよう、地域の医療機関や介護事業所等と連携し、安全で良質な医療を提供して参ります。

一般財団法人板柳町産業振興公社
りんごワーク研究所

令和７年度決算報告

一般財団法人板柳町産業振興公社りんごワーク研究所では、「公益目的事業」と「収益目的事業」を行っています。

令和７年度の「公益目的事業」では、板柳町のりんご産業振興事業として、町りんご生産農家の安定した所得を確保するため、加工用りんごの仕入価格を固定価格で仕入れました。「収益目的事業」では、りんご加工品の製造および販売、板柳町の地場産品の宣伝、販売を実施いたしました。また、体験農業推進事業およびふるさとセンターの管理運営受託事業を実施いたしました。

令和７年度の決算では、正味財産増減計算書の基本財産運用益、事業収益他、経常収益計は 366,017,258 円でした。また、製造事業費用137,102,643 円の他、経常費用合計が402,537,685 円となり、当期経常増減額は▲36,520,427 円となりました。法人税・住民税および事業税を控除した当期一般正味財産増減額は▲36,542,111円となりました。

令和７年度は、ふるさとセンター施設利用者数の好調維持はできたが、小売分野では円安や原材料・エネルギー関連の価格高騰、人手不足による人件費コストの上昇など、経営環境の好転材料が少ない厳しい状況が続き、海外紛争の影響等で輸出用加工品の出荷減や生果販売もりんご産地価格高騰を受け出荷が伸び悩み、事業収入は 205,916,316 円前年比90.1%となりました。

以上、前期繰越正味財産額との合計額26,417,694 円を、期末正味財産合計額として次年度の繰越正味財産額といたしました。

正味財産増減計算書総括表

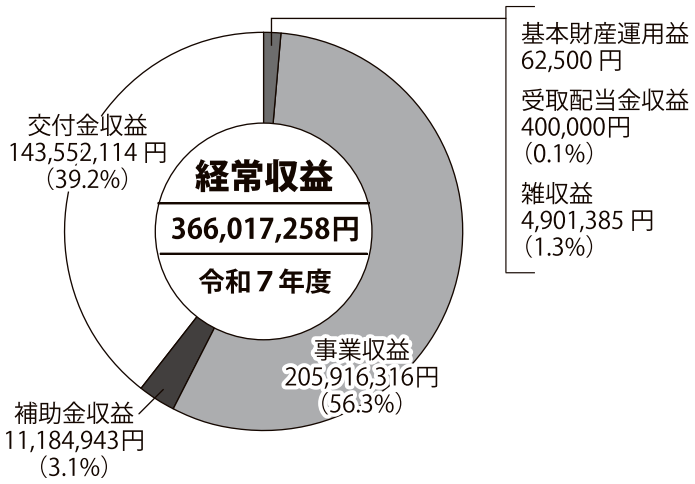
令和７年４月１日～令和８年３月31日　（単位：円）

科　目	金　額
Ⅰ　一般正味財産増減の部	
１．経常増減の部	
(1) 経常収益	
基本財産運用益	62,500
事業収益	205,916,316
補助金収益	11,184,943
交付金収益	143,552,114
受取配当金収益	400,000
雑収益	4,901,385
経常収益計	366,017,258
(2) 経常費用	
製造事業費用	137,102,643
販売事業費用	106,755,802
受託事業費用	145,876,971
一般管理費用	12,802,269
経常費用計	402,537,685
当期経常増減額	△36,520,427
２．経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
雑損失	1,684
経常外費用計	1,684
当期経常外増減額	△1,684
税引前当期一般正味財産増減額	△36,522,111
法人税・住民税及び事業税	20,000
当期一般正味財産増減額	△36,542,111
一般正味財産期首残高	1,774,861
一般正味財産期末残高	△34,767,250
Ⅱ　指定正味財産増減の部	
一般正味財産への振替額	△11,184,943
当期指定正味財産増減額	△11,184,943
指定正味財産期首残高	72,369,887
指定正味財産期末残高	61,184,944
Ⅲ　正味財産期末残高	26,417,694

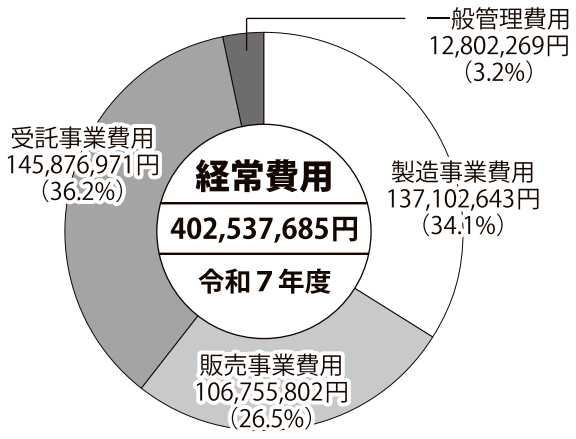
貸借対照表

令和８年３月31日現在　（単位：円）

科　目	金　額
Ⅰ　資産の部	
流動資産	89,870,704
固定資産	
基本財産	50,000,000
特定資産	22,369,888
その他の固定資産	2,421,443
資産合計	164,662,035
Ⅱ　負債の部	
流動負債	112,389,203
固定負債	25,855,138
負債合計	138,244,341
Ⅲ　正味財産の部	
指定正味財産	61,184,944
（うち基本財産への充当額）	(50,000,000)
（うち特定資産への充当額）	(11,184,944)
一般正味財産	△34,767,250
正味財産合計	26,417,694
負債および正味財産合計	164,662,035

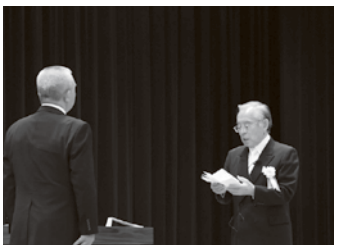


【基本財産運用益】基本財産の定期預金利息
【事業収益】製品の販売売上、売店・喫茶の売上、製造加工収入
【補助金収益】製造プラントに対する減価償却の1/2を収益化
【交付金収益】板柳町からの交付金（ふるさとセンター町有施設管理運営に要する人件費相当分）
【受取配当金収益】有価証券の配当金
【雑収益】製品販売に係る受取運搬料、自動販売機手数料等



【製造事業費用】製品の製造に係る経費
【販売事業費用】製品の受注、梱包配送、販売に係る経費
【受託事業費用】町有施設の管理運営に係る人件費
【一般管理費用】一般事務に係る経費

令和八年度 敬老会



九月十五日、令和八年度板柳町敬老会が板柳町多目的ホール「あぷる」で開かれました。一〇三歳になられた奈良やなさんをはじめ特別顕彰者〔百歳以上〕十二人、白寿〔九十九歳〕を迎えた九人、卒寿〔九十歳〕を迎えた九十九人、米寿〔八十八歳〕を迎えた百十四人、金婚者〔結婚五十年以上〕十二組が顕彰されました。

式典では、葛西健人町長が長寿を祝い、「これからも健康長寿とますますのご多幸をお祈り申し上げます。」とあいさつ。顕彰者を代表して、松江ご夫妻（いたや町）が謝辞を述べました。

九十歳以上の顕彰された方を紹介します。【敬称略】

特別顕彰者〔百歳以上〕

奈良やな（石野）
下山しな（川端町）
工藤重貴（大蔵町）
敦賀ミハ（大蔵町）
三上たよ（赤田）
小澤ちせ（小幡）
佐藤綾子（飯田）
佐藤モヨ（飯田）
長内經子（五幾形）
藤川タミ（高増）
成田みさ（牡丹森）
福士キヱ（沖）

白寿〔九十九歳〕

中畑ハツエ（表町）
長内ひで（三千石）
加藤澄子（文京町）
鈴木英子（いたや町）
木村ちゑ（柏木）
小野セ（館野越）
久米田テツ（下常海橋）
櫻庭さつ（夕顔関）
小野フヂヱ（夕顔関）

卒寿〔九十歳〕

桜井桂（川端町）
菊池進（表町）
青山和子（表町）
齊藤トモヱ（博労町）
葛西てゑ子（博労町）
木立永子（博労町）
安田隆一（博労町）
小野正義（博労町）
奈良喜代造（田中錦町）
外川ツサ（田中錦町）
三上幸子（田中錦町）
斎藤京子（東雲町）
米澤祥二（栄町A）
髙橋ツメ（栄町A）
山口京子（栄町A）
小野美代子（栄町A）
青山隆（栄町A）
山田千代恵（栄町B）
佐藤ヒサ子（栄町B）
外﨑チエ（栄町B）
齊藤八重子（栄町B）
久米田久枝（栄町B）
佐藤和子（栄町B）
會津ふぢ江（大蔵町）
安田ツル枝（大蔵町）
會津カオル（大蔵町）
白鳥忠（三千石）
福士悦子（三千石）
佐々木クニエ（三千石）
對馬あつ（掛落林）
野宮ツヨ（小幡）
小澤とせ（小幡）
久米田ユキ（石野）
山﨑サツエ（石野）
今正治（野中）
福田トシヱ（野中）
雪田政晴（広栄町A）
吉﨑てつゑ（広栄町A）
古村千恵子（広栄町A）
工藤キミ（広栄町A）
佐藤慶治（飯田）
佐藤貞子（飯田）
會津アキヱ（横沢）
太田セツ（横沢）
諏訪キミ（横沢）
三浦鉄太郎（横沢）
中村セツ（横沢）
木村スナ（横沢）
増田やつゑ（横沢）
田中昭男（太長）
山田サツ（太長）
工藤眞一（深味）
木村くり（深味）
工藤まき（深味）
諏訪ヨネ（いたや町）
竹内照明（いたや町）
小枝ゆきゑ（大俵）
成田キナエ（大俵）
成田つせ（大俵）
長内菊江（五幾形）
佐々木榮一（五幾形）
笹良光（五幾形）
佐々木千秋（五幾形）
藤川チサ（狐森）
小坂レツ（狐森）
小山内光由（狐森）
外﨑トキ（狐森）
楠美クニエ（狐森）
佐々木なよ（高増）
成田節郎（高増）
三戸ひさ（高増）
村上正衛（高増）
安田アネ（高増）
安田マツヱ（高増）
成田ツイ（柏木）
貴田稔（柏木）
工藤惠照（柏木）
吉田ふじゑ（柏木）
奈良ナミ（牡丹森）
神山ツヱ（牡丹森）
神山林次郎（牡丹森）
北畠ミツ子（滝井）
北畠アキエ（滝井）
工藤繁一（館野越）
田澤トシヱ（館野越）
平山カツ（下常海橋）
久米田はるの（下常海橋）
三橋つよ（下常海橋）
奈良ハナ（下常海橋）
福士美佐雄（沖）
福士晃（沖）
櫻庭春男（夕顔関）
佐々木リツ（五林平）
斎藤猛（五林平）
工藤金作（五林平）
太田ツク（五林平）
相馬清一（五林平）
加藤江智（五林平）
木村トシ（四ツ谷）

令和６年４月１日から相続登記の申請が義務化されました

近年、社会問題となっている所有者不明土地への対応として、令和６年４月１日から土地・家屋を相続した場合の法務局への相続登記の申請が義務化されました。

相続によって不動産を取得した相続人は、その所有権を取得したことを知った日から**３年以内**に、相続登記の申請をしなければなりません。

また、令和 ６ 年４月１日**以前**に行われた相続であっても、相続登記の申請がされていない場合は義務化の対象になりました。

この場合は「相続により所有権を取得した日」または「令和 ６ 年４月１日」のいずれか遅い日から３年以内の相続登記の申請が義務づけられます。

正当な理由なく義務に違反した場合、**10 万円以下の過料**が科される可能性があります。

※詳しくは法務省ホームページをご覧ください。



りんごの里板柳 まるかじりウオーク2026

9月20日、ふるさとセンターを主会場に「りんごの里板柳まるかじりウオーク2026」が開催され、県内外から約530人が参加しました。参加者たちは、津軽の風景を満喫しながら歩き、心地よい汗を流しました。





















中央アップルモールの清掃活動にご協力ありがとうございました

まるかじりウオークに伴い、９月７日～９月９日の３日間で町民ボランティア７人と役場職員が中央アップルモールの清掃を行いました。

町民ボランティアのみなさま、ご協力ありがとうございました。



町内の３事業者・４商品が
板柳町地域ブランド
「板柳の太鼓判」
に認定されました！



名越会長（右から2番目）から認定証を受け取った事業者たち



板柳町地域ブランド認定協議会（事務局・町商工会）は、町内の３事業者・４商品を地域ブランド「板柳の太鼓判」として認定しました。

９月３日に町商工会館で行われた認定式では、名越勉町商工会長が有限会社成田りんご園の成田健二郎代表取締役と里いちみの中畑圭二さんと中畑まりやさんに認定証を贈呈。（スイップホックタイランドカフェには後日贈呈）認定期間は３年間で、新規顧客の開拓につながるよう販促活動を支援します。

広報いたやなぎでは、10 月号～ 12 月号で認定商品を詳しくご紹介していきますのでお楽しみに！

板柳町地域ブランド認定商品紹介 vol.5 - No.1 -

町地域ブランド認定協議会では、地域に昔から根付いているものの町外の認知度が低い加工品や工芸品等を後押しするため、町地域ブランド「板柳の太鼓判」として３事業者４商品を認定しました。このコーナーでは、認定商品の魅力と生産者のみなさんをご紹介します。

【問い合わせ先】町地域ブランド認定協議会（事務局：町商工会）　☎73-3254



メロウアップル
（720ml）

青森県知事の認証を受けた特別栽培農産物として、農薬は通常の半分以下・無化学肥料から生まれた生果のりんごのみを使用。ジュースに最も適した品種のみをブレンドしました。

販売先

・全国へ向けネット・ダイレクト販売　他



生産者のコメント

（有）成田りんご園（成田（なりた） 健二郎（けんじろう）さん）

水や添加物は一切使用せず、りんごのジュースだけを特殊な絞り方で生産しています。また、品種にもこだわり、サンふじ・王林・紅玉・スターキングデリシャスの４品種を巧みにブレンドしています。町民の皆さんにも是非味わっていただきたいです。

【問い合わせ先】（有）成田りんご園　☎73-3413

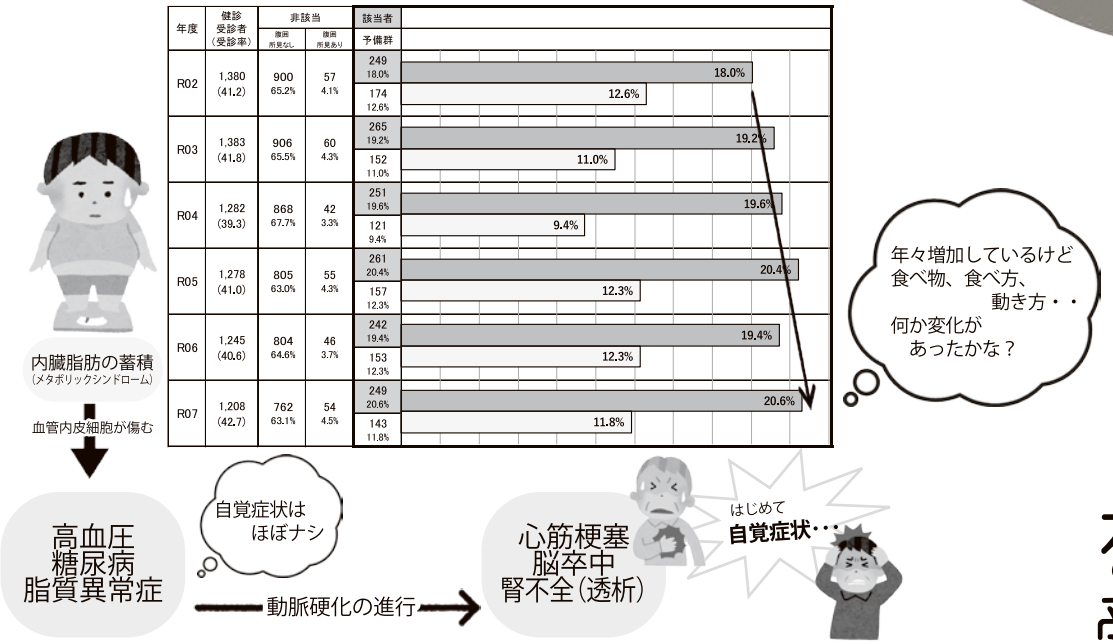


今年特定健診・がん検診を受診しましたか？

特定健診は国が定めた**メタボリックシンドローム**に着目した健診です。
心筋梗塞や脳卒中、腎不全などの病気を引き起こす危険性が高い生活習慣病の予防と早期発見のため保険者の実施が義務づけられています。

町のメタボリックシンドローム該当者・予備群の年次推移（令和２年度～令和７年度）

年度	健診受診者（受診率）	非該当 腹囲所見なし	非該当 腹囲所見あり	該当者	予備群
R02	1,380（41.2）	900 65.2%	57 4.1%	249 18.0%	174 12.6%
R03	1,383（41.8）	906 65.5%	60 4.3%	265 19.2%	152 11.0%
R04	1,282（39.3）	868 67.7%	42 3.3%	251 19.6%	121 9.4%
R05	1,278（41.0）	805 63.0%	55 4.3%	261 20.4%	157 12.3%
R06	1,245（40.6）	804 64.6%	46 3.7%	242 19.4%	153 12.3%
R07	1,208（42.7）	762 63.1%	54 4.5%	249 20.6%	143 11.8%



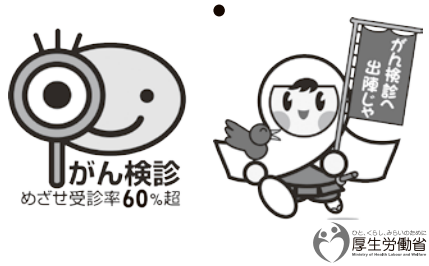
６月に健診を受けられなかった方へまだチャンスがあります！

町では、下記の日程で特定健診・基本健診・若者健診・がん検診を行います。
また、10月～翌年２月には個別特定健診を行います。
健康に不安のある方はもちろん、医療機関で治療を受けている方や、「何ともないから健診を受けなくても大丈夫」と思っているあなた‼年に1回は健診を受けて、自分の全身状態、生活の振り返りをして、今できることを考えませんか？

【実施日】令和８年**12月１日（火）・２日（水）**
【受付時間】7:00～8:30　※婦人科検診は12:15～12:45
【場所】町多目的ホール「あぷる」
【内容】特定健診、基本健診、若者健診、がん検診、
婦人科検診（12月1日のみ）
【申込方法】令和８年６月に特定健診を受診していない国民健康保険加入者の方には、往復はがき（下図）を送付しています。内容のご確認と必要項目をご記入の上、申し込みくださるようお願いいたします。
なお、令和８年８月以降に国民健康保険に加入された方や今年度75歳になる方には、別途通知を送付しますので、ご不明な場合は健康推進課にお問い合わせください。
がん検診は国民健康保険加入者以外のどなたでも受けることができます。詳しくは、10月の町内回覧をご確認ください。



△特定健診受診に関する意向調査往復はがき



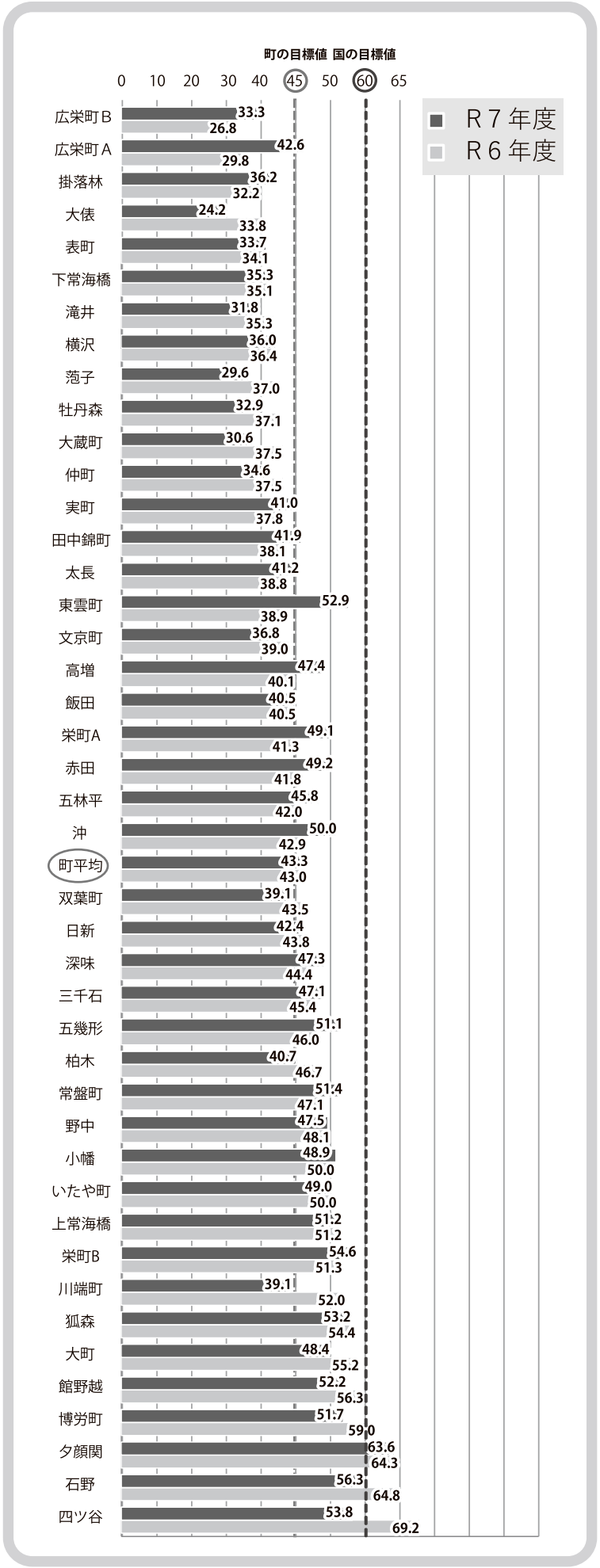
毎年10月は、がん検診受診率60%達成に向けた集中キャンペーン月間です

◎令和８年度より特定健診・基本健診・若者健診がん検診の自己負担が全ての方料金０円に！！！

令和６年度・７年度　地区別

特定健診の受診率

対象者：40～74歳の国民健康保険加入者



▼令和６年度・７年度 特定健診地区別受診率 ベスト５

※特定健診：40 ～ 74 歳の国民健康保険加入者対象の健診

	R６年度	R７年度
第1位	四ツ谷	夕顔関
第2位	石野	石野
第3位	夕顔関	栄町B
第4位	博労町	四ツ谷
第5位	館野越	狐森

令和７年度町の目標値 45%達成した地区は
18 地区／ 43 地区
ちなみに･･･国の目標値60%を達成した地区は
夕顔関

令和６年・７年の特定健診受診率（地区別）は左グラフの通りです。

▼板柳町の特定健診受診者数

令和６年度：1,331人(43.0%)

令和７年度：1,285人(43.3%)

令和８年度６月時点の特定健診の受診者数は923人(32.9%)となっています。

町の目標値（45%）まで、あと**339人**です！

国の目標値（60%）まで、あと**759人**です！

受診率の向上には、みなさんのご協力が必要です。家族や友人みなさんで声をかけ合って、ぜひこの機会に健診を受診しましょう！



板柳町健康ポイント事業を実施しています！

町では、町民の皆さまの健康づくりを目的として「健康ポイント手帳」によるポイント事業を実施しています。

「健（検）診」の受診やイベント参加等で健康ポイントが付き、ポイント数に応じて**町指定ゴミ袋**と交換いたします。



さらに１か月以上健康に関する取組を実施していただくと**減塩商品**と**スマートミール無料**お食事券をプレゼントいたします。

＊12月の「総合健（検）診」をうける方には、健診当日に「健康ポイント手帳」をお渡しします。また、まだお持ちでない方は健康推進課でお渡ししますので、ぜひお立ち寄りください。

【問い合わせ先】健康推進課　国保医療係・
健康推進係　☎73-2111（内線181～187）

議 会 第11回定例会



板柳町議会第11回定例会が９月４日から８日間の日程で開催され、専決処分の承認や条例の一部改正などの23議案が承認・可決され、承認１件が不承認となりました。

令和７年度決算については、議員全員で構成する決算特別委員会（鈴木清孝委員長、工藤大明副委員長）を設置し審査、すべて原案どおりに認定されました。

議決された主な議案

■専決処分の承認２件

▽令和８年度一般会計補正予算〔第８号〕
（水道料金の減免にかかる繰出金として1,266万７千円を増額し、歳入歳出ともに1,266万７千円を増額、予算総額は92億4,492万５千円とするもの）

■人事案件３件

▽板柳町教育委員会委員の任命の同意１件
（澤野清彦氏（新任・田中錦町・48歳）の任命に同意）
▽板柳町名誉町民決定の同意１件
（福士加代子氏（44歳）の任命に同意）
▽人権擁護委員の推薦１件
（樋口貴俊氏（再任・田中錦町・71歳）の任命に同意）

■契約の一部変更１件

▽旧板柳高校駐車場整備工事請負変更契約

■資産取得の追認１件

▽国民健康保険板柳中央病院事業における資産の取得の追認

■条例の一部改正２件

▽「板柳町認可地縁団体印鑑登録及び証明に関する条例」の一部改正
▽「板柳町重度心身障害者医療費助成条例」の一部改正

■令和８年度補正予算７件

▽令和８年度一般会計補正予算〔第９号〕
（町民ホール緞帳移設工事費1,184万７千円、町指定ごみ袋制作委託料589万７千円、新規就農者育成総合対策事業給付金539万４千円、除雪機器修繕料585万１千円、屯所新築工事費1,303万円、井戸水中ポンプ取替工事費826万２千円の増額など、歳入歳出ともに３億7,731万８千円を増額し、予算総額を96億2,224万３千円とするもの）ほか

■令和７年度決算の認定７件

※２～５ページに詳しく掲載しています。

2026年10月１日（木）から弘南バス 路線バスの運賃が変わります。
弘前市発着の路線は「最大500円」でご利用いただけます！

弘南バスでは、2026年10月１日（木）より、路線バスの運賃改定を実施いたしました。なお、引き続き弘前市を発着する路線の運賃は、一律上限500円となります。

また、運賃のお支払いには、便利な交通系ICカード「MegoICa（メゴイカ）」やSuicaなどの交通系ICカードをご利用いただけます。ICカードなら、乗車・降車時にタッチするだけでスムーズにお支払いできます。現金を用意する手間もなく、バスをより便利にご利用いただけます。



通勤・通学や買い物、通院など、日常の移動にもぜひ路線バスをご利用ください。
※詳細は、弘南バスホームページでご確認ください。

これからも地域の皆さまの身近な交通手段として、安全・安心なバス運行に努めてまいります。



■有料広告

渡部胃腸科内科

内科・小児科・呼吸器内科
循環器内科・消化器内科
入院設備あり

板柳町大字福野田字実田72-13
電話番号0172（73）2217(代)

送迎バス

月・水・金 午前
火・木・土 午後
⇨ 五林平、牡丹森、柏木、狐森
五幾形、野中、小幡 方面

火・木・土 午前
月・水・金 午後
⇨ 深味、大俵、高増、夕顔関
常海橋、舘野越 方面

※ 内視鏡検査、超音波検査、健康診断も行っております。また、送迎バスも運行しておりますのでご利用下さい。詳しくは当院へお気軽に問い合わせ下さい。

診療時間
月曜日～金曜日 午前8時～午後7時
土曜日 午前8時～午後5時
日曜、祝日は 午前中診療しております。

診療の予約も受付しております。
携帯・一般電話から当院へ直接電話して受付する方法
渡部胃腸科内科 0172-73-2217
パソコン・携帯WEB受付方法
予約専用 WEB ページ
https://watanobe.atat.jp/
専用 URL か右記の二次元コードからアクセス！
二次元コード
携帯・一般電話での受付方法
予約専用電話番号 18603-3599-6838

板柳町立小学校
統合準備委員会だより vol.6

問い合わせ先：町教育委員会 学務課　☎40-0567

令和 10 年４月開校予定である板柳町立統合小学校に関し、必要となる事項について検討・協議を行う「板柳町立小学校統合準備委員会」の第５回会議を令和８年９月16日（場所:多目的ホール「あぷる」）に開催しましたので、その概要をお知らせします。

スクールバスの検討や PTA 会則について協議しました。

小学校統合後のスクールバス運行について教育委員会で作成した運行計画（案）を６月 11 日開催の専門部会「PTA 部会」に提示し検討しました。その内容を統合準備委員会で報告し、運行経路やバス停の場所等について協議しました。今後は、各校から意見を集約し、安全・安心に通学をしてもらうことを基本に運行計画を作成していきます。

また、PTA 会則についても意見交換し、年度内を目途に会則（案）を作成し各校の状況を踏まえた事業計画等を検討して参ります。

『板柳小学校』の校歌試聴を行いました。

校歌につきましては、（有）リンゴミュージックと委託契約を行い、多田慎也氏の作詞・作曲で制作を進めています。

専門部会である「総務部会」を８月 26 日に開催し、多田さんが制作した校歌について、歌詞の表現や伴奏についての意見を聞き取りし、多田さんへお伝えしました。その後、多田さんが再編集した校歌を統合準備委員会において試聴していただきました。

『板柳小学校』の校歌完成発表会を開催します。

板柳小学校の校歌完成発表会を下記の日程にて開催することが決定しました。当日は各校の児童代表にも参加してもらい、新しい校歌を聴き、交流を深めます。

開催日時：令和８年11月10日（火）10:00 ～
場　　所：多目的ホール「あぷる」ホール
内　　容：・制作委託会社挨拶　・作詞作曲家挨拶　・校歌披露
※招待者のみの参加となります。

11月10日以降に、町 HP 等で校歌を公開する予定です。

●総務部会（令和８年８月26日開催）で検討した結果の報告

①統合小学校の校章について
・統合小学校の校章最終選考の結果報告。

②統合小学校の校歌について
・校歌の試聴。
・校歌完成発表会の提案。

●PTA 部会（令和８年６月11日開催）で検討した結果の報告

①スクールバスの検討について
・運行計画の提案および協議。

②PTA 会則について
・PTA 会則作成方法の確認。

●学校運営部会報告

①学校運営に係る計画等の作成日程の確認

板柳町立統合小学校長寿命化改修の安全祈願祭を執り行いました

９月14日に板柳小学校開校予定地において安全祈願祭を執り行い、町、町議会、教育委員会、工事関係者ら33名が出席し、工事中の安全や無事故を祈りました。

令和10年４月の開校に向けて工事を進めて行く予定です。





板柳南小学校 VR を公開しています

改修前の板柳南小学校 VR を公開しています。自宅で南小学校の校舎を見学し思い出を振り返ることができます !!
https://www.town.itayanagi.aomori.jp/life/child/vr_itaminamisyougakkou.html

板柳南小学校 VR

11月９日は「119番の日」



総務省消防庁では、毎年11月９日を「119番の日」と定め、119番通報についての正しい知識と理解を深めてもらうとともに、防災意識の高揚を図っています。

火災や急病、けがや交通事故など目の前で災害が突然発生した場合は、誰でも気が動転し、興奮した状態になりがちです。一刻を争うときでも、「慌てず・落ち着いて・正確に」119番通報できるように、町会や自治会または勤務先などで実施する防災訓練の際に、通報訓練を積極的に行い、通報の仕方を身に付けましょう。

＜令和７年中の119番受付件数＞

令和７年中に弘前地区消防事務組合管内（弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村）で受付した119番件数は１万８千193件で、１日当たり約50件でした。これは約29分に１件の割合で受付したことになります。

＜119番通報のシステム＞

弘前地区消防事務組合管内から加入電話（一般・ＩＰ）や携帯・公衆電話などで119番通報すると消防指令センター（※令和８年４月１日から「弘前・西北五地域共同消防指令センター」）につながり、そこから災害現場に最も近い消防署・分署に出動指令が出されます。

※携帯電話からの通報は、電波の状態によっては近隣の消防本部につながる場合があるため、必ず市町村名から住所を話してください。管轄が違う場合は、災害現場の管轄消防本部へ転送されます。

＜ＦＡＸ119・ＮＥＴ119緊急通報システム＞

聴くことや話すことが不自由な方への対応として、FAXやスマートフォン、携帯電話のインターネット機能（WEB機能）による119番通報が行えます。（NET119緊急通報システムによる通報には、事前の登録申請が必要です。）

【問い合わせ先】
弘前消防本部通信指令課
弘前地区消防事務組合ホームページ
https://www.hirosakifd.jp/

許しません！不正軽油

不正軽油の製造、販売および使用等は脱税行為であり、罰則として、10年以下の拘禁刑や３億円以下の罰金に処せられます。

また、不正軽油は適正な納税秩序を阻害するだけではなく、環境破壊の原因にもなる悪質な行為です。

次のような不正軽油に関する情報がありましたら、青森県西北県税事務所までご連絡ください。

〇夜間や早朝に不審なタンクローリーが頻繁に出入りしている。
〇軽油と他の油種（灯油、重油）を混ぜて使用・販売している。
〇著しく安価な軽油を売り込みにきた。
〇自動車の燃料に灯油や重油を使用している。

【問い合わせ先】青森県西北県税事務所課税課
☎0173-34-2111(内線207)

危険物取扱者試験事前講習会



「人・街を守る」社会に必要とされる国家資格取得試験にチャレンジしませんか。

【日時】10月30日（金）9:30～16:30
【場所】黒石消防署　２階大会議室
（黒石市追子野木一丁目576番地）
【対象者】乙種第４類危険物取扱者試験受験予定者
【受講料】受講料は2,000円（弘前地区消防防災協会加入事業所は無料）、テキストについては、申込時にお知らせします。
※受講料は講習日に会場にて集金します。
【申込受付期間】10月１日（木）～21日（水）
【申込先】
消防本部予防課または最寄りの消防署、分署
【問い合わせ先】弘前消防本部予防課　☎32-5104
板柳消防署　☎73-2339

■有料広告



「選んでよかった」を実感してください。
青森県認定地方卸売市場
株式会社 津軽りんご市場

国民健康保険 板柳中央病院

超音波治療器を導入（機能訓練室）

これまで手技だけでは届かなかった「深い痛み」「奥の炎症」「固まった組織」の患部に超音波を照射することで組織を微動に振動させ、「温熱効果」と「非温熱効果」という2つの働きで幅広い症状の改善へ導きます。

温熱効果：深部の筋肉や関節内を温め、血流を促進。
筋緊張を和らげ、痛みの軽減や血管拡張を促進します。

非温熱効果：微細な細胞振動により、傷ついた組織の修復を促進します。



気になる症状があり、 検査 ・ 治療を希望される方は、**整形外科外来**に相談ください。

〒038-3672 板柳町大字灰沼字岩井 74-2　TEL 0172-73-3231　FAX 0172-73-3632
URL https://www.town.itayanagi.aomori.jp/chuo-medical/

母子父子寡婦福祉資金の予約貸付について

青森県では、母子・父子・寡婦家庭の方に対する母子父子寡婦福祉資金の貸付を行っています。

令和９年度に進学予定の児童を扶養しているひとり親家庭等の父母等に対する就学支度資金、修学資金、修業資金の予約貸付を下記日程により受付します。

貸付限度額や申請手続き等、詳細については、健康推進課子ども支援係までお問い合わせください。

【申請受付期間】12月10日（木）まで

【申込先】中南福祉事務所 福祉調整課

※貸付を希望する方は「事前相談」が必要です。

【その他】

・青森県育英奨学会や日本学生支援機構等の貸付を受けられる方は対象外となる場合があります。

・申請に際しては、連帯保証人が必要です。

※詳しくは、健康推進課 子ども支援係まで
☎73-2111（内線 189）

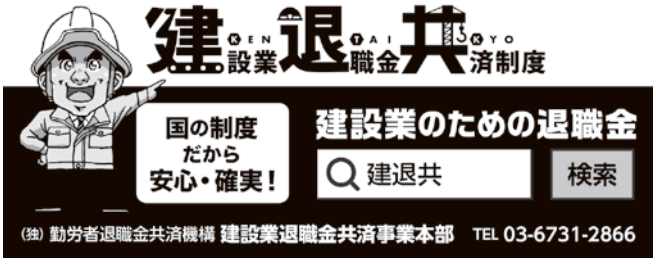
里親家庭を募集しています



さまざまな事情により親元で生活できないこどもを、家族の一員として温かく迎え入れて育ててくださる方を「里親」といいます。こどもを育てるために必要な生活費、教育費、医療費などは支給されます。

詳しい内容を聞きたい方、里親に興味がある方はぜひご連絡ください。

【問い合わせ先】里親支援センター弘前（弘前乳児院）
☎31-6010　メール：satooya@hirosaki-nyuujiin.jp



■有料広告

家族葬ホール
いのり
板柳博報社

故人様とごゆっくりお過ごし頂ける安置室を２部屋ご用意しております。

所在地 板柳町大字板柳字土井312（仲町）
㈱板柳家具センター跡地

お問い合わせは、板柳博報社まで　☎０１７２-７３-５９０９

下水道に接続しましょう

家庭から流れる雑排水（台所、風呂、洗濯等からの洗剤混じりの排水）が処理されずに直接排出されると、側溝や河川が汚れて環境破壊を引き起こしかねません。下水道が利用できる区域の皆さんには、一日でも早く下水道に接続していただき、町の自然環境を守るためご理解とご協力をお願いします。

■**排水設備工事**：排水設備・水洗トイレの改造工事は、板柳町下水道指定工事業者へ依頼してください。工事のための諸手続は、指定工事業者が代行します。指定工事業者については、お問い合わせください。

■**工事資金融資あっせん制度**：トイレの改造、宅地内の排水設備工事等、工事に必要な資金の融資あっせん制度（町を通して銀行からお金を借りる制度）を設けています。

※制度を利用する場合は、排水設備・水洗トイレの改造工事と同時に指定工事業者にお伝えください。

【限度額】60万円　**【償還期間】**最長５年（60回）

【利息】

・下水道供用開始３年以内に接続工事を行う場合
→　無利息（町が利子補給）

・下水道供用開始３年を超えて接続工事を行 う場合
→　町長が定めた利率による（個人負担）

※詳しくは、上下水道課 業務管理係まで
☎79-1057

マイナンバーカード手続きの事前予約

マイナンバーカードの申請・交付・更新などの手続きは、事前予約された方が優先となっています。予約なしでご来庁の場合は、混雑状況によりお待ちいただくことがあります。電話予約の他、インターネットでの予約受付も行っております。二次元コードを読み込みご予約ください。

「出張申請」も予約受付中です。

【平日受付】9:00 ～ 16:00

【休日・延長窓口受付】

○毎週水曜日 17:00 ～ 19:00

○毎月第２土曜日と日曜日 9:00 ～ 16:00
（ご予約は金曜日 16：00 迄）
11月14日（土）・15日（日）
12月12日（土）・13日（日）
１月９日（土）・10日（日）



○休日・延長窓口は事前予約制です。
ご予約のうえご利用ください。

※詳しくは、町民生活課 町民年金係まで
☎73-2111（内線 102・103）

「＃あおばな」実施団体募集

宮下知事が出向いて県民の皆さまの声をお聴きする、県民対話集会「＃あおばな」の実施団体を募集します。

【対象】県内所在の10名程度の参加者が見込まれる団体等

【募集期間】11月16日（月）～ 11月30日（月）

【実施期間】令和９年１月20日（水）～３月21日（日）

【応募方法】専用応募フォームから申込

【問い合わせ先】青森県総務部広報広聴課
☎017-734-9138

地域資源レポート巡回写真展開催

圏域８市町村住民のみなさんから投稿された、津軽地域の素敵な写真やイラストを紹介する写真展を開催します。ぜひご覧ください！



【期間】10月27日（火）～ 11月4日（水）

【場所】板柳町ふるさとセンター青柳館

【時間】7:00 ～ 22:00

※観覧は無料です。

※写真展は圏域８市町村施設を巡回して開催します。

※日程詳細は津軽広域連合ホームページをご確認ください。

【問い合わせ先】津軽広域連合
総務課総務企画係
☎31-1201

■有料広告



婚活に関するアンケートご協力のお願い



弘前圏域８市町村（弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村）は、「ひろさき広域出愛サポートセンター」を運営し、会員制のお見合い事業を実施することで、結婚を希望する独身者へ出会いの場を創出する支援をしています。



今後の事業の参考とするため婚活に関するアンケートを行っていますので、ぜひご協力をお願いします。

【実施期間】11月30日（月）まで

【対象者】18歳から59歳までの弘前圏域８市町村にお住まいの未婚の方（高校生を除く）

【回答方法】QRコードからアクセスし、ご回答ください。

【問い合わせ先】
弘前市企画課　☎40-7121

「板柳町史」は、税務会計課 出納係窓口にて好評販売中です。ぜひお買い求めください。
問 企画財政課 企画調整係 ☎73-2111（内線 222）

青色申告特別控除の見直しについて

令和８年度税制改正により、令和９年分確定申告以降、青色申告されている個人事業主等の方の青色申告特別控除の見直しが行われます。

令和９年分以降の確定申告で青色申告特別控除（75万円または65万円）を適用するためには、e-Tax の利用や複式簿記による記帳等が必要となることから、適用をご検討の方で対応がお済みでない場合は、お早めの準備をお願いします。

【主な改正事項】

・複式簿記による青色申告特別控除（75 万円又は 65 万円）の適用は、e-Tax が要件となります。

・簡易簿記による青色申告特別控除（10万円）の適用は、前々年の収入が1,000万円以下の方等に限定されます。

詳細につきましては、二次元コードからリーフレットをご確認願います。

	リーフレット	二次元コード
1	【令和９年分確定申告から適用】 優良な電子帳簿の保存又はデジタルシームレス保存により75万円の青色申告特別控除を適用しましょう！（令和８年６月）	
2	簡易簿記による10万円の青色申告特別控除を適用している皆様へ 令和９年分以後の所得税について、事業所得又は不動産所得に係る、10万円控除要件が変わります！（令和８年４月）	
3	事業所得や不動産所得等のある方には 帳簿の記帳・保存義務があります！（令和８年６月）	

戸籍ガイド

（8月届出分）・（敬称略）

板柳町の人口

8月末現在（　）は先月比**総**

人口	11,798 人（-21）
男	5,447 人（-７）
女	6,351 人（-14）
世帯数	5,382 世帯（０）

おめでた

工藤　大晴（タイセイ）（裕也）　栄町Ｂ

佐藤　琉歌（ルカ）（弘一）　いたや町

おいわい

山田　和茂　三千石

笹　亜季穂　青森市

おくやみ

葛西富美子	(78)	横沢
小野　友子	(75)	三千石
村上　信正	(64)	高増
木村　光藏	(85)	深味
福田　榮治	(83)	野中
成田　和子	(64)	滝井
青山　禮子	(89)	三千石
下山アイ子	(83)	栄町Ｂ
佐々木義人	(63)	仲町
芦田美津子	(62)	掛落林
工藤　シヱ	(99)	大町
齊藤まつゑ	(85)	掛落林
寺田　俊二	(88)	横沢

■有料広告



第53回町民祭

町民芸能発表会

11/15（日）10:30 ～（予定）
場所：町多目的ホール「あぷる」

第49 回板柳美術文化協会展

10/30（金）～ 11/1（日）
10:00 ～ 17:00 ※１日は16:00まで
場所：町多目的ホール「あぷる」

日 時 11月21日（土）・22日（日）9:00 ～ 15:00

来場されるみなさまへ

・天候等により催事内容は一部変更または中止になる場合があります。
・催事の詳細については、後日各ご家庭にリーフレットを配布します。

■多目的ホール「あぷる」

・行政相談コーナー・国際交流コーナー
・町民ギャラリー　・町民生け花展
・少年防犯書道展　・陶芸作品展示即売
・絵手紙展示　・キルトアップルミニキルト展
・さき織りサークル・書道サークル作品展
・地元食材販売会（彩菜館）・農産物販売（さくらの杜）
・りんご即売会（板柳町りんご産業基幹青年会）
・お菓子販売（ふくや菓子店）
・「あいゆう工房」作品展示即売
・食品販売（もちっ子の会）
・地域包括支援センターコーナー
・シルバー人材センターコーナー
・健康コーナー（健康推進課）
・第38回青森県下席書大会入賞作品展
・はじめての習字（社会福祉法人鶴住会）
・ハズレなし！大抽選会 ※くじがなくなり次第終了
・コーヒーショップ（板柳町商工会女性部）
・喫茶（カフェ ヤ・ドール）

21日（土）のみ

・警察広報コーナー※9:00 ～ 12:00
・自衛隊広報コーナー
・お茶席（茶道裏千家淡交会）
・ミニドローン操縦体験（㈱ケーツー販売）
・板柳町少年少女発明クラブ活動PR
※10:00 ～ 12:00
・いたやなぎ昔っこの会

22日（日）のみ

・もちつき大会（板柳町良質米生産対策協議会）
・板柳消防署展示コーナー　※9:00 ～ 12:00
・桜風書道教室書道パフォーマンス　※10:00 ～
・子育て支援センターコーナー　※10:00 ～ 15:00
・和菓子作り体験（ふくや菓子店）※11:00 ～
・おはなし会　※11:00 ～ 11:40

■いきいきセンター会場

・献血そば試食コーナー（板柳町赤十字奉仕団）

■郷土資料館会場

・郷土資料館特別展

町民祭巡回バスあります（両日） ※詳細はリーフレットをご確認ください。

■有料広告

たけだ歯科医院
TAKEDA DENTAL CLINIC
院　長：武田　信洋
副院長：武田　仁美
海童神社隣り
受付時間
月曜～金曜　午前９：00～午後12：30
午後２：30～午後　５：30
土　曜　日　午前９：00～午後12：30
休　診　日　日曜・祝日
歯科一般 ・ 小児歯科
口腔外科 ・ 矯正歯科
〒038-3662 板柳町大字板柳字土井 361-2
お問合せ ☎ 0172-72-0404

「広報いたやなぎ」をお届けします
月１回発行の「広報いたやなぎ」送付を希望する方は【氏名・住所】をお知らせください。

広報有料広告を募集しています
■詳しくは下記まで
企画財政課 広報広聴係
〒038-3692 板柳町大字板柳字土井 239-3
電話　73-2111（内線 223）、FAX　73-2120
メール　ita-koho@town.itayanagi.aomori.jp

津軽広域 連合だより “津軽”の話題満載

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の８市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

中野もみじ山ライトアップ

黒石市



1802年に京都から取り寄せられた楓苗を移植してから、紅葉の景勝地として知られる「中野もみじ山」。樹齢100年を超えるもみじが約130本あり、あたり一面が鮮やかな紅葉で覆われます。

夜間はライトアップされ、昼間とは一味違った景色を見られます。

ライトに照らされた紅葉と不動の橋は圧巻で、2023 年には「『じゃらん』圧巻！夜の紅葉絶景ランキング」で１位を獲得しました。

【日時】10月24日（土）～11月８日（日）
ライトアップは 16:30 ～ 21:00
【場所】中野神社
【問い合わせ先】黒石市観光課観光振興係
☎52-2111（内線 647）

ふじめぐり総選挙2026

藤崎町



藤崎町内の参加店舗でお買い物をし、500円以上のレシートを３店舗分集めると、豪華賞品の抽選に応募できます。

賞品は、参加店舗で使える商品券10万円分～２千円分のほか、藤崎町特産品詰め合わせセットなどが合計150名様に当たります！

また、応募時にお気に入りのお店に投票していただき、藤崎町のお店 No.1 を決定します。

イベントの詳細は「ふじめぐり」で検索！

【展示期間】12 月13 日（日）まで
【問い合わせ先】藤崎町経営戦略課　☎88-8258

市町村イベントカレンダー

※各種イベントの詳細は、津軽広域連合ホームページをご覧ください。

開催日	イベント名	問い合わせ先
9/30～10/12	スポット企画展「『鎌田慧セレクション－現代の記録－』完成記念展」	弘前市立郷土文学館 ☎37-5505
10/9～12/25	ヒカリノアゼミチ	田舎館村生涯学習 ☎58-2111
10/23～11/8	まちなかクラフト村 弘前工芸舎・秋限定企画展	弘前工芸舎運営委員会事務局（弘前こぎん研究所内） ☎32-0595
10/25	ふじさきハロウィン2026	ふじさき食彩テラス ☎65-3660
10/25、11/8	ひらかわトラックマーケット	平川市農林課 ☎55-5898
10月下旬	いかりがせき紅葉と収穫祭	（一社）平川市観光協会 ☎40-2231
10月下旬～11月上旬	猿賀公園紅葉まつり	（一社）平川市観光協会 ☎40-2231
10/30～11/8	弘前城菊と紅葉まつり	弘前市立観光館 ☎37-5501
11/7～11/8	津軽の食と産業まつり	同運営協議会事務局（弘前商工会議所内） ☎33-4111
11/14～11/15	第14回ふじさき秋まつり	同実行委員会事務局（藤崎町経営戦略課） ☎88-8258

開催日	イベント名	問い合わせ先
11/14～15	収穫感謝祭＆シクラメン市	田舎館村企画観光課 ☎58-2111
11/14～11/15	第21回文化センターフェスティバル	弘前市立中央公民館 ☎33-6561
11/14～11/15	第24回弘前・白神アップルマラソン	弘前・白神アップルマラソン実行委員会事務局 ☎88-8399
～11月中旬	板柳町ふるさとセンターりんご収穫体験	板柳町ふるさとセンター ☎72-1500
11/21～11/22	黒石市・宮古市姉妹都市締結60周年記念「第35回黒石りんごまつり」	同実行委員会事務局（黒石市商工課内） ☎52-2111
11月下旬～R9/2/14	ひらかわイルミネーションプロムナード	平川市商工観光課 ☎55-5732
11/29	まるごと大鰐秋の感謝祭	まるごと大鰐実行委員会(大鰐町企画観光課内) ☎55-6561
～12/6	企画展３「江戸と弘前」	高岡の森弘前藩歴史館 ☎83-3110



板柳町人事行政の運営等の状況の公表

地方公務員法第58条の２の規定及び板柳町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例第４条に基づき公表します。

1　職員の任免及び職員数の状況

（１）職員の採用及び退職の状況

職　種	令和７年度	
	採用者数（人）	退職者数（人）
一般行政職	4	4
税務職		
医師職	2	2
医療技術職	2	
看護・保健職	1	3
福祉職		
消防職		
企業職		
技能労務職		
その他の教育職		
合　計	9	9

（２）事由別数　（令和７年度）

定年退職（人）	応募認定退職（人）	その他の退職（人）	合　計（人）
0	2	7	9

（４）部門別職員数の状況と主な増減理由　（各年４月１日現在、単位：人）

部門		職員数 令和７年	職員数 令和８年	対前年増減数	主な増減理由
一般行政部門	議会	2	2	0	
	総務	31	30	△１	人事異動による減
	税務	7	7	0	
	農林水産	13	13	0	
	商工	2	2	0	
	土木	6	6	0	
	民生	12	13	1	子ども支援担当の増
	衛生	13	15	2	栄養士・保健師の増
	小計	86	88	2	
特別行政部門	教育	19	18	△１	退職による減
	消防	0	0	0	
	小計	19	18	△１	
公営企業等会計部門	病院	54	56	2	栄養士・薬剤師の増
	水道	3	3	0	
	下水道	4	4	0	
	その他	11	10	△１	人事異動による減
	小計	72	73	1	
合　計		177	179	2	

（注）職員数は、一般職に属する職員数で、休職者及び派遣職員を含みます。

（３）職員数の推移（各年４月１日現在、単位：人）

平成30年度	平成31年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
173	170	168	175	179	180	176	177	179

（再任用職員を含む）

2　人事評価の状況

・能力評価を実施（評価期間：令和７年４月１日～令和８年３月31日）
・業績評価を実施（評価期間：前期 令和７年４月１日～令和７年９月30日・後期 令和７年10月１日～令和８年３月31日）

3　職員の給与の状況

（１）職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況　（令和７年４月１日現在）

①一般行政職

区　分	平均年齢（歳）	平均給料月額（円）	平均給与月額（円）	平均給与月額（国ベース）（円）
板柳町	39.1	296,500	335,963	318,106
国	41.9	332,237	－	414,480

②技能労務職

区　分	平均年齢（歳）	平均給料月額（円）	平均給与月額（円）	平均給与月額（国ベース）（円）
板柳町	56.2	266,500	280,255	277,750
うち用務員	57.9	262,600	268,528	269,279
うち運転手	＊	＊	＊	＊
その他	53.6	266,000	281,533	283,417
国	51.3	294,567	－	337,907

（注１）「平均給料月額」とは、令和７年４月１日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均支給額です。
（注２）「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、「平均給与月額（国ベース）」は、国家公務員の平均給与月額には時間外手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。
（注３）「＊」は対象者が２名以下のため公表できません。

（２）職員の初任給の状況　（令和７年４月１日現在）

区　分		板柳町（円）	国（円）
一般行政職	大学卒	225,600	220,000
	高校卒	194,500	188,000
技能労務職	高校卒	192,500	－
	中学卒	192,500	－

（３）職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況
（令和７年４月１日現在）

区　分		経験年数10年（円）	経験年数20年（円）	経験年数30年（円）
一般行政職	大学卒	275,840	341,033	373,700
	高校卒	237,600	294,400	375,400
技能労務職	高校卒	－	－	－

4　職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

（１）職員の勤務時間等　（令和７年度）

勤務時間		休憩時間	１日の勤務時間	１週間の勤務時間
始業時刻	終業時刻			
8:15	17:00	12:00～13:00	７時間45分 （月曜日から金曜日まで）	38時間45分 （土・日は週休日）

（２）職員の休暇制度　（令和７年度）

休暇の種類			休暇の内容、日数等
有給	年次有給休暇		１年につき、20日付与 残った休暇がある場合は、20日を限度として翌年に繰越し可能
	病気休暇		公務によらない負傷又は疾病のため療養する場合、連続する90日（疾病により例外あり）の期間において最小限度必要と認める期間
	主な特別休暇	ボランティア休暇	職員が自発的に、かつ、報酬を得ないで社会に貢献する活動を行う場合、１年において５日の範囲内の期間
		結婚休暇	職員が結婚する場合、連続する５日の範囲内の期間
		産前休暇	出産予定日までの８週間の範囲内で申し出た期間
		産後休暇	出産日の翌日から８週間
		育児休暇	１歳に達するまでの子を育てるために申し出た場合、１日２回、30分以内の申し出た期間
		夏季休暇	６月～10月までの期間内に、原則として連続する５日の範囲内の期間
無給	介護休暇		配偶者、父母、子、配偶者の父母等を介護する場合、通算して６月を超えない範囲内において、３回までの指定した期間

5　職員の分限及び懲戒処分の状況

（１）分限処分の状況　（令和７年度）

免職	降任	休職	降給	合計
0人	0人	1人	0人	1人

（２）懲戒処分の状況　（令和７年度）

免職	停職	減給	戒告	合計
0人	0人	0人	0人	0人

6　職員の服務の状況

職務に専念する義務の特例について
　地方公務員法第35条の規定に基づき、職務に専念する義務の特例に関する規定
（職務に専念する義務の免除）
１．研修を受ける場合 ２．厚生に関する計画の実施に参加する場合 ３．任命権者が定める場合

7　退職管理の状況

・条例作成し実施

8　職員の研修の状況

（１）職員の研修に関する状況（令和７年度）

研修名	受講者数	研修名	受講者数	研修名	受講者数
新採用者前期研修	4人	人と組織のマネジメント力向上研修	1人	ワンペーパーの資料作成研修	2人
新採用者後期研修	4人	職場の業務の見直し・スリム化研修	1人	ハードクレーム対応研修	2人
主事・技師研修	6人	クリティカルシンキング研修	1人	課題解決ブートキャンプ	1人
主査研修	6人	伝わるプレゼンテーション研修	2人	職員販売研修	4人
主幹研修	2人	ＤＸ基礎研修	1人	接遇改善・クレーム対応研修	32人
管理者入門研修	2人	議会対応力向上研修	1人	人事評価研修	31人
課長研修	1人	市町村税務新任者研修	2人	ハラスメント防止研修	82人
キャリアシフト研修	1人	市町村固定資産税研修（土地・家屋）	1人	生成AIに関する講習会	64人
法制執務研修	1人	市町村固定資産税研修（償却資産）	1人	官製談合防止法研修会	42人
カウンセリングマインド研修	1人	市町村固定資産税研修（相続人調査）	1人	財政研修会	48人
わかりやすい話し方・説明のしかた研修	1人	市町村課税免除研修	1人	ゲートキーパー養成講座	7人
交渉力向上研修～WIN・WINの交渉術～	1人	災害に係る住家被害認定業務研修	4人	人口減少プロジェクトチーム視察研修	9人
独創力の鍛え方・コンセプトの作り方研修	1人	事例に学ぶハラスメント研修	3人	計（のべ人数）	375人

9　福祉及び利益の保護の状況

（１）職員の健康診断等に関する状況（令和７年度）

区　　分	受診者数
定期健康診断	147人
人間ドック・脳検診	34人

（２）職員互助会の状況（令和７年度）　※会員数については、４月１日現在

会の名称	板柳町職員互助会	板柳中央病院職員むつみ会
会員数	117人	51人
事業内容	りんご灯まつりの参加、歓送迎会、体育行事等	歓送迎会、会員交流事業等
公費補助負担金	なし	なし

１０　青森県人事委員会の業務の状況

項　目	状　況
給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置の要求の状況	令和７年度においては、新たな措置要求はなく、また、係属事案もありませんでした。
不利益処分に関する不服申立ての状況	令和７年度においては、新たな不服申立てはなく、また、係属事案もありませんでした。

＼なぜ？どうして？／

板柳町少年少女発明クラブ顧問

野呂茂樹先生のふしぎ！科学教室

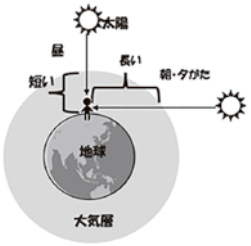


板柳町少年少女発明クラブ顧問の野呂茂樹先生が、みなさんを不思議な科学の世界へいざないます。

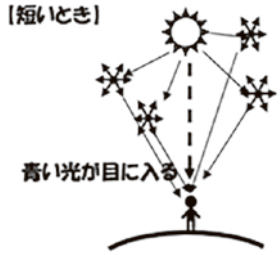
52 地球の夕焼けは赤色、火星の夕焼けは青白色

【地球の空は青色、夕焼けは赤色】

太陽の光は、赤・橙・黄・緑・青・藍・紫など、可視光のすべての波長を含む白色光です。太陽光は地球を取り巻く大気層を通って私たちの目に届きます。



地球の大気層を通る光は大気中の酸素や窒素などの分子に当たり四方八方に散乱します。散乱は、まず、波長の短い青系の光で起こり、次第に赤系の光でも起こるようになります。このため、通過する大気層が短い昼では空全体に青い光が広がり、その青い光が私たちの目に届くので空は青く見えます。なお、太陽方向からの光は、大気を通っても全体としてはほぼ均等に届くため、太陽は白く見えます。



朝や夕方は大気層が長いので、青系の光はほとんど失われてしまい、赤系の光で散乱が起こり空は赤く見えます。青系の光が届かないので夕日は赤く見えます（光が強いときは白色にも感ずるようです）。



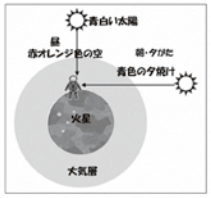
【夕焼けは晴れ、朝焼けは雨】

大気中の水蒸気が増える（湿度が高い）と、その水蒸気に赤系の光が散乱して空全体がふんわりと赤く染まった朝焼けや夕焼けになります。日本の場合は、夏が湿度が高いので、朝焼けや夕焼けになる確率が高くなります。

夕方に西の空が赤く染まっているときは、西は雲が少なく晴れた天気の良い状態で、天気は西から東へ移動するため翌日も晴れる可能性が高いです。朝に東の空が赤く染まっているときは、東は晴れの状態ですが、天気は良い天気と悪い天気が交互に現れるので、西から天気の崩れが近づいている可能性があります。また、朝焼けが強く見えるときは、大気中の水蒸気量が多く、天気が崩れやすいようです。

【火星の空はオレンジ色】

火星では昼間の空は赤っぽいオレンジ色に見え、夕焼けが青くなるという地球とは逆転した現象が起こります。火星の大気は非常に薄く、主に二酸化炭素で構成され、微細な砂塵が多く含まれています。この砂塵が赤～橙色の光を強く散乱するため、昼間の空は赤っぽいオレンジ色に見えます。一方、太陽の方向では、青い光が比較的残っていて目に届くため、夕焼けは青く、太陽は青白く淡く輝いて見えます。



【金星の空は黒色】

分厚い大気に覆われている金星では、太陽の光は雲に遮られ全く地表に届かないため、地表から見上げた空の色は常に黒色です。太陽の方向からは赤・緑・青などの光がバランスよく届くため、太陽は白に近い色として認識されます。

【月の空は黒色】

月には大気が存在しないので太陽の光は散乱するすべがなく、暗黒な空に白い太陽が輝いています。

＊＊「科学する心を養い、能力を高める町づくり」（板柳町町民憲章より）＊＊

＊板柳町少年少女発明クラブでは、一緒に活動する仲間や指導してくださる方を募集しています。興味のある方は町教育委員会生涯学習課（町多目的ホールあぷる内）までご連絡を。☎72-1800

文芸散歩道



板柳俳句会

○秋の声「給食のおばさんありがとう」　会津　はな
○吹く風に稲穂波打つ津軽の地　田中　空水
○朗朗と謡のひびく良夜かな　坂本伊句子
○美しや花なき庭にさるすべり　三戸　武
○曼珠沙華墓参の列を導きて　笹森　泉

おまわりさん 安全情報

薄暮時間帯・夜間の交通事故に注意！

これから年末に向けて、薄暮時間帯・夜間の人と車両の交通事故の割合が増加傾向にあります。

歩行者はヘッドライトなどで車を認識していても、ドライバーは歩行者を確認できていないことが多く、歩行者の「見えているだろう」とドライバーの「そこにいたなんて」という**視認性のズレが事故につながっている**と考えられます。

★明るい目立つ色の服装・反射材用品の着用

外出するときは、白・黄色などの明るく目立つ色の服装を選びましょう。反射材を着用している歩行者は、着用していない歩行者よりも**２倍以上手前**で発見できると言われています。「見えているから大丈夫」ではなく、「見つけてもらう」工夫をしましょう。

★早めのライト点灯と危険予測

暗くなる前から早めにライトを点灯しましょう。「歩行者がいるかもしれない」「自転車が出てくるかもしれない」と危険を予測して、あらかじめ速度を落としたり、ブレーキを踏む準備をすることも大切です。

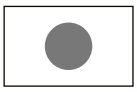


警察安全相談電話（相談・意見・要望）＃９１１０
性犯罪被害相談電話　＃８１０３
弘前警察署電話　☎32-0111
弘前警察署板柳交番電話　☎73-3151
弘前警察署ホームページ　弘前警察署 検索

板柳町の交通事故概要（R7.1.1～8.31 現在）	
物件事故数	151　件
人身事故数	5　件

１１月・１２月の祝日

文化の日　１１月３日
勤労感謝の日　１１月２３日



祝日には国旗を掲げましょう

みんなのページ



第２回キャリア教育を開催

９月４日および８日、町内の小学６年生と中学１年生がそれぞれ２回目のキャリア教育を行いました。中学１年生は人生の先輩３名から現在の職業について講演を受け、自身の将来の職業について考えを深めていました。

360歳野球を開催



９月13日、町民野球場において第43回板柳町360歳野球大会が開催されました。出場する選手９名の合計年齢が360歳以上であることなどを参加条件とした大会で、各チームともに親睦を深めながら楽しみました。



赤ちゃんふれあい体験学習

９月17日、町福祉センター和室で赤ちゃんふれあい体験学習が開催されました。当日は、小阿弥小学校（堤司校長）と東小学校（猪股健校長）の６年生が赤ちゃんをあやして、抱っこや着替えにも挑戦しました。

文化財研究会講演会

９月18日、町公民館で板柳町文化財研究会（工藤明会長）が「町史編さん作業を通して」を演題に講演会を行いました。およそ30名が講演会に参加し、町の歴史について理解を深めました。





小阿弥小で稲刈り体験

９月25日、小阿弥小学校（堤司校長）で総合的な学習の一環として稲刈り体験学習を行い、地元有志らの協力の下、５年生と保護者たちが学校田に植えた「まっしぐら」の稲を手作業で収穫しました。

訂正とお詫び

令和８年９月号16ページの「交通死亡事故皆無900日間達成」の記事に一部誤りがありました。下記のとおり訂正させていただくとともに、大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

【誤】…次回の表彰は1,200日となります。
【正】…次回の表彰は**1,800**日となります。



私の思いを言葉で届ける

第 73 回板柳地区少年防犯弁論大会

８月27日、第73回板柳地区少年防犯弁論大会が板柳中学校（番場武明校長）で行われました。本大会は少年の健全育成を図るため、非行防止やいじめ防止等についての発表を通じて、発表者自身および聴衆生徒が社会の一員としての自覚と責任感を養うことを目的として開催され、各学年の代表が弁論を行いました。本年は「無意識の色めがね」を発表した３年の佐々木遥香さんが最優秀賞に選出され、10 月に行われる県大会（西部大会）に出場します。

交通事故の防止を目指して

９月21日～30日は秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動の一環として町交通安全対策協議会（会長・葛西健人町長）は９月 25 日、「りんごの里板柳・交通事故抑止のぼり旗 100 本の波」街頭啓発運動を旧いとく板柳店前の沿道で行いました。当日は約 100 人が集まり、交通安全のぼり旗を振りながら、朝の通勤・通学途中のドライバーや歩行者等へ交通安全を呼びかけました。葛西会長は「今後も交通死亡事故ゼロの歩みを止めることなく、弘前警察署をはじめ関係機関や各団体と緊密に連携し、さらに安全で安心な町を目指していく」と話しました。



話題あれこれ



笑顔があふれるイベントに

Apple Link Fes in ITAYANAGI 初開催

９月 27 日、板柳町ふるさとセンター全体を会場として Apple Link Fes in ITAYANAGI が初開催されました。農家や商工業者等で組織されたあっぷりんく ITAYANAGI が主催し、まちの「楽しい！」をつくることを目的として、人、モノ、コトのつながりを大切に作られたものです。９組の出演者、飲食、物産、クラフト、健康に関連した事業者など68店舗が参加する大規模なもので、広場も満員になるほどの盛況に終わりました。

収穫の喜びを学生たちが体験

明治大学農学部の学生が板柳町でフィールドワーク

明治大学農学部の農業マネジメント論研究室（竹本田持教授）で農業経営を学ぶ３年生 11 人が９月 28 日、葛西健人町長を訪問しました。同研究室は毎年フィールドワークの一環で来町しており、今年で21回目となります。葛西町長は「社会人になっても人との繋がりは大事ですので、受入農家と交流を深め、みなさんのフィールドワークを実りのある研修にしてください。」と激励しました。学生たちは９月 28 日から 10 月２日までの日程で農家のもとでりんごの収穫などを体験しました。



11月 くらしのインフォメーション

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる場合があります。事前に電話などでお問い合わせください。

●げんきキッズカレンダー● 各種健診・地域子育て支援センター行事・ほか子育て支援情報

日	時　間	項　目	場　所	問い合わせ
4日(水)	10:00～11:30	おおきくな～れ！（身長・体重測定） 子育て講習「予防接種について」 ＊看護師による講習です	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501
5日(木)	11:50～12:30※	3歳児健診	多目的ホール 「あぷる」	健康推進課 73-2111(内線184～187)
10日(火)	9:00～10:00※	1歳児健康相談	福祉センター 和室	健康推進課 73-2111(内線184～187)
11日(水)	9:00～15:30※	子育て相談　※オンライン相談もできます ※電話等でご予約ください	福祉センター 小会議室	健康推進課 73-2111(内線184～187)
19日(木)	12:00～12:40※	4か月児健診・7か月児健診	福祉センター 和室	健康推進課 73-2111(内線184～187)
25日(水)	9:00～15:30※	子育て相談　※オンライン相談もできます ※電話等でご予約ください	福祉センター 小会議室	健康推進課 73-2111(内線184～187)
25日(水)	10:00～11:30	季節の製作 「クリスマス飾りを作ろう」	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 わくわくキッズ	幼保連携型認定こども園 小阿弥保育所鶴住 77-2501

※の時間は受付時間

■個別予防接種

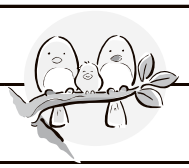
「BCG」「五種混合」「麻しん・風しん」「二種混合」「日本脳炎」「ロタウイルス」「小児用肺炎球菌ワクチン」「水痘」「Ｂ型肝炎」「HPV」の予防接種については、次の指定医療機関の診療時間内にいつでも受けられます。各予防接種の“接種年齢および日時”を確認し、母子健康手帳を持って接種を受けてください。（予診票は医療機関にあります。）

◆指定医療機関

・渡部胃腸科内科〔予約必要〕
　月～金（9:00 ～ 18:00）、土（9:00 ～ 16:00）、
　日・祝（9:00 ～ 11:00）
・田中外科内科医院〔予約必要〕
　月･火･木･金（9:00 ～ 17:00）、水･土（9:00 ～ 11:00）
・野宮医院〔予約必要〕
　月～金（8:45 ～ 16:30）

●いきいきシルバーカレンダー● おもに65歳以上を対象とした健康づくり事業・ほか行事

日	時　間	項　目	場　所	問い合わせ
2日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0967
4日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ（健康教室）	公民館	社会福祉協議会 72-1161
16日(月)	10:00～11:00	いきいき体操教室	いきいきセンター	老人クラブ連合会 72-0967
18日(水)	10:00～11:30	ふれあいデイ（よさこい体操）	公民館	社会福祉協議会 72-1161



※介護予防事業「ふれあいデイ」に初めて参加を希望される方は事前にお問い合わせください。
　予定変更の場合もありますので、事前に通知いたします。

●みんなのカレンダー● 各種講習会・ほか行事

日	時　間	項　目	場　所	問い合わせ
9日(月)	10:00～11:30	カフェ♪まめこ（認知症カフェ）	いきいきセンター	地域包括支援センター 79-2116
12日(木)	10:00～12:00	人権擁護および行政相談合同相談所	福祉センター2階 農業委員会会議室	総務課 73-2111(内線211)
27日(金)	9:00～12:00 13:30～16:00	こころの健康相談　※司法書士による相談は午前のみ ※３日前までに要予約	福祉センター 町民相談室	健康推進課 73-2111(内線184～187)

りんごの里の笑(わら)はんど

3才児健診を受診した元気いっぱいな子どもたちをご紹介します！（令和8年9月24日撮影）


みつはし うなちゃん


いちのへ にこちゃん


かさい ゆいとくん


あべ ゆうりくん


かやもり えみちゃん


かさい るなちゃん


みやにし みうちゃん


さくらば いちくん


かまた みなとくん

＼今月の／ 見すぐり



インスタグラム連動企画
「＃ふぉとやなぎ」をつけた
素敵な投稿を一部ご紹介！



撮影 :@metare.sato さん　場所：板柳町

一面に黄金色に輝く稲穂が広がり、奥には岩木山がくっきり見えるとっても秋らしい1枚です♪



あなたの撮った 板柳町 の写真お待ちしています!

1. 板柳町公式アカウント @itayanagi_town をフォロー
2. 撮影場所と「＃ふぉとやなぎ」をつけて投稿！
   @itayanagi_town のメンションも忘れずに！

★10月の町税等納期★
11月2日（月）

- ○町県民税（第３期）
- ○国民健康保険税（第４期）
- ○介護保険料（第４期）
- ○後期高齢者医療保険料（第４期）
- ○町営住宅使用料金（10月分）
- ○上下水道料金（９月分）

（上下水道料金口座振替日・11月４日）

※口座振替をご利用していない方は、手続き簡単で便利な口座振替のご利用をご検討ください。

ふぁいんだー

朝晩冷える季節になってまいりましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。私は秋の味覚をいっぱい味わって幸せに暮らしています。板柳町にはりんごやお米、いたや毛豆など美味しいものがたくさんあります！みんなでたくさん食べて幸せになりましょうね～！今月はハロウィンもありますね、飾りつけしてお菓子もいっぱい食べないと…!!（み）



広報いたやなぎホームページ▶https://www.town.itayanagi.aomori.jp/koho/